

5 年 間 の あ ゆ み

(2014 年 ～ 2018 年)

デ ー タ ー 更 改 版



2016 年初打ち

東 村 山 市 市 民 テ ニ ス ク ラ ブ 協 議 会

目次

1.発刊にあたって	川路俊一	(OSA)	1
2.45周年によせて			
	濱野高秋	(OSA)	2
	小武海一喜	(ふじクラブ)	3
	斉藤勝之	(チームひまわり)	4
	浜敬子	(さくらクラブ)	5
3.役員一覧			6
4.年表(市民テのあゆみ)			7
5.年度別会員名簿			11
6.市民テ活動写真			20
7.年別出来事			23
8.あとがき			33

発刊にあたって

東村山市民テニスクラブ協議会 会長 川路 俊一

市民テは45年を迎える事に成りました。この長い歴史は、柳初代会長・松井前会長他諸先輩の方々の努力の結果だと思います。私が社会人1年目の昭和48年に市民テがスタートをしています、15年経過した昭和63年に入会し今年で30年目になります。私は建設会社に入社し1年目の現場で提出したレポートに、「現場が完成したら関係者全員で歓喜の美酒を味わう事が目標です」と書いた記憶があります。市民テに入り太田杯団体戦でクラブ優勝した折同じ喚起を味合う事が出来ました。長いサラリーマン生活の中で諸先輩方との様々な経験により「目標は先入観を持って考えない」「教えて貰う事は当たり前ではなく自分で努力し学ぶ物である」「目標値は努力する事で通常の1.5倍にすることは可能である」の3つの考え方の基本が出来ました。25年前(45歳)から運営委員会に携わる事になりこの考え方を基に参加し50代になり、柳さんが私に「テニスを通じて人との触れ合いを大事にしてそれが和になり更に輪になっていく…組織というのは誰かが身を投げ出してやるという事がなければ綺麗事だけではまともらない」と言った事もあり両立が大変な時期もありましたが現在に至っています。初代会長柳さんが【皆で楽しむ為に皆で苦しもう】、前会長の【市民テは1つである】と私は【健康で明るい快適なテニス環境を作る】事を心情に気力・体力が続く限り実践していくつもりです。今後、市民テは50年、60年・・・100年を迎える事になり昭和・平成・〇〇と時代は変わっていきますが、市民テの原点を忘れずに引きついでいく事が先人達への恩返しになり今後の市民テに役立つものと信じ45周年誌の製作をしました。

役員は誰でもできる。

テニスをプレーするのと同じレベルで役員を引き受けよう！

濱野 高秋

ちょっと昔の話。市民テに入会して3年目。1999年の11月、当時の美住クラブの会長から電話があった。「広報部長をやってほしい。」と端的に来年の役員の依頼を受けた。広報部長とは何だっけ？と考えていると「誰でもできるから、大丈夫。」、「はあ、そうですか。」「じゃあ、よろしくね。」、これで決まってしまった。

電話を切った後で、ようやく広報部長は「ガット」の発行をする仕事であることがわかってきた。広報副部長をやっていなかったのも、「ガット」の発行に至るまでの内容などわからず引き受けたのである。でも、返事をしてしまった以上、やるしかない。まず、運営委員会に出席。そこで、情報を集める。忘れないうちにと、その日の午後は原稿作成。表面の編集は私の役割、裏面は広報部員が集めてきた原稿を頂いて両面完成。これを25日までに印刷会社に送ると、会員の自宅に「ガット」が届くというサイクルになっている。私が編集した最初の「ガット」が届いた時は、「なるほど、こんな感じでできあがるのか。」と安堵の気持ちがあったように思う。

でも、毎月となると、仕事が忙しい時期には結構しんどかったように思う。また、運営委員会に出席すると、最初は黙ってメモだけ取ってあれば良いのかと思っていたが、そこは性分で黙っていただけなくなり、協議にも参加していった。結構激しい話し合いのラリーもあった。テニスを我慢して、市民テ全体のために集まって議論を重ねている人たちのエネルギーは、大したものだと思って参加していた。そうこうしているうちに、運営委員会にどっぷりとつかっている自分に気づいた。そんな広報部長を2年間やって、ようやくお役御免。ほっ！

もう広報部長は来ないだろうと思っていたら、嫌な予感が8年後に的中してしまった。輪番制で回ってくる広報副部長の依頼が来た。その2年後、2012年に2回目の広報部長。しかも、今回はホームページというおまけつき。ホームページの更新は初めて。最初は戸惑うことばかり。でも、何とか継続できたのは、副部長の阿部修さんがいたから。コートで会うたびに何かと相談でき、しっかりとサポートしてもらった。相談できるだけで安心できた。その頃に、ホームページの表紙に挿入したマッターホルンの写真は、まだ掲載されている。あの写真は、旅行で行ったスイスで撮ったもの。良い写真が取れたので、お遊びで張り付けておいたら、今でも使われていて、ちょっと恥ずかしい。「いや、これは、マッターホルンの頂上を見て、フェデラーを目指そう。というイメージをもってほしいので貼り付けました。」と言い訳をしておこう。いつでも剥がしてください。

とにかく私は、前年までの内容を引き継いで行っていたが、最近の広報部長さんは、簡素化を図った発行を考えていて、素晴らしいことだと思う。機関誌を定期的に発行すること自体が素晴らしいが、そこには多くの労力がある。簡素化を図り、必要な情報を配信することに徹することで、「誰でもできるから。」といえるようにしてなると思う。

市民テの役員は、技術部を除いては、全ての会員ができる内容であるし、そうでなくてはならないと思う。楽しくテニスをプレーする以外に、テニスをできる環境を存続させるためには、会員全員が順番に役員等自分ができることを担わなくてはならないと思う。市民テでテニスを続けていくことと同じレベルで、役員の仕事をすることが求められているのではないだろうか。自主参加のサークル活動で、できないとか忙しいとかで、役員を断らないようにしませんか。

私にとって市民テは、テニスの楽しさを教えてくれ、地域の仲間を作ってくれた。お陰様で定年後の生活は充実している。

市民テへの期待（45 周年にあたって）

副会長 小武海 一喜

市民テ 45 周年おめでとうございます！

あの盛大な 40 周年の記念式典・祝賀会から、もう 5 年経つのですね、昨日のように思い出されます、私は、特に現役を退職したことにより、毎日が日曜日のせいか、時の早さに驚かされます。

さて、市民テへの期待について思いつくまま述べて「お祝い」にかえたいと思います。市民テは現在が一番厳しい環境の中にあると思います、少子高齢化による人口減少、スポーツ環境の多様化によるテニス人口の減少、高齢者の増加により介護費の増大…等、福祉予算の拡大によるコート整備費の減額、全てが社会環境の変化が起因している要因です。

これらの原因により市民テにも大きな影響があり、新たな課題が生じています、その検討項目は、2014 年（H26 年）～2016 年までは久米川コート整備に関する請願等の要求、2017 年からは会員減少に対する対策の検討及びクラブ再編についての検討等です。しかしながら会員の皆さんの協力で一つ一つ解決されています、久米川コート整備については、市民テがコート整備を硬庭連より受託することで、川路会長を先頭にコート整備協力者を集い、毎週コート整備を行い快適なコートに仕上げてくれています。特に女性会員の協力なしでは出来ていないかも知れません！皆さんに感謝、感謝です。会員数の増加対策については検討中ですが、様々な意見が寄せられおり実施に向けて進めて行きます。クラブ再編についても、会員皆さんのアイデアと知恵で近々解決できと思っています。現状は以上の通りですが、市民テは「いざ」となれば良くまとまり、協力しあい、助け合う仲間だと思っています。コートに行けばいつでも仲間に会える、話相手がいる、何と素晴らしいことでしょう！市民テは民間のテニスクラブとは何か違います、その魅力を少しでも伝えていきたいものです。「全員は一人のため、一人は全員のため」出来る範囲で市民テにお手伝いをして、皆さんに迷惑をかけないように体力を鍛えて「テニスが上手くなったネ」と言われることを目標に、あと 5 年は久米川コートに足を運びたいものです。市民テの仲間の皆さんよろしくお願いします。

市民テ雑感

チームひまわり 斉藤勝之

市民テに入会して早や 30 年、入会当時は 70 才を超える B さんにプレーしていただいて、自分は 70 才を過ぎてもプレー出来るかなと驚きつつ、B さんに右に左に振られ、こっちは必死になってボールを追いかけているのに、B さんは余裕でプレーしている姿が不思議であった。

技術に裏打ちされた予測のプレーが鍵と理解できた今だが、いつのまにか 74 才になってもテニスを楽しんでいる自分に驚くと共に、未だに予測が出来ずに右に左にボールを追いかけている自分にあきれてもいる。

仕事一途でこれといった趣味が無かった父の姿を傍らにみて、ある程度若い内から趣味を増やし、仕事以外の人達との交わりを持たなくてはとの思いで市民テに入会した。

その思いは市民テの多くの人が温かい手をさしのべてくれたお陰で、本当に多彩な人達との交わりが出来ている。

元々市民テの方達は趣味が多彩で、テニス以外にゴルフ、登山、ハイキング、スキー、麻雀などいろいろな趣味を楽しむグループが出来ている。これもテニスを通じての交わりの成果と思う。

仕事をリタイアした方が多くなっている昨今、このようなクラブ内クラブ（サークル）が更に活発になれば良いなと願う。

プレーをしなくても、テニスコートに来ておしゃべりをするだけでもボケ防止になると誰かが言っていたけれど、本当にそう思う。

昨今、クラブ再編が検討課題に上がっているようであるが、クラブ数の調整だけでなく隣町同士で構成する、再編前の姿を検討に加えるのも一法ではないかと思う。

自分は市民テは一つということで、ガラガラポンの再編に賛成したが、離れた他町の会員と交流は計れたと思う一方、お隣り同士の声かけ、まとまりの良さは薄れたのかなと考える。

又、クラブ内連絡にメールを多用することによって、連絡の徹底・効率アップが可能になっている一方、電話連絡網のように直接声をかけあうことがもっとあったら良いなと思う。時には電話で生の声を聞き、相手の人がどんな気持ちで応対しているかを感じ合うことも大切なように思う。

先日 2 年ぶりに柳杯に参加させてもらったが、A,B,C 各チームのメンバーが制約無しにチーム間を行き来できるルールの中に身を置いてプレーして、ゆるいルールで楽しむのもよいものだなと感じた。

市民テに関する取り組みが種々工夫されることによって市民テの更なる交流の高まりを願いつつ、年も考えず相変わらず右に左に駆け回る自分を引続きお相手下さるようお願いいたします。

27年間の雑感

さくらクラブ 浜 敬子

平成3年に入会しているので、市民テには27年間の在籍となる。

40周年記念誌をひっくり返しながら、市民テの変遷をあれやこれや思い出してみた。

「やるなら会長でしょ」なんて冗談言ったら、クラブ会長のなり手がなくて本当にやる羽目になった平成9年10年は会員数も多くとても活気にあふれていた。テニス仲間とあちこち飲みに行ったり、深夜遅くまで話に夢中になったりとアフターテニスも楽しみ、各クラブの合宿にも参加する若さがあった。クラブ編成や、市の施設申し込み方法が変更になり抽選方式になったときなど、運営委員会の一員として毎回熱心な討議に加わらせてもらった。

平成28、29年のクラブ会長は5クラブから4クラブになって3年目。すでに、テニスに対する情熱は薄れ、久米川コートに行くのも年に1、2回になっているのに今更？と思いつつも引き受け、運営委員会では今後の市民テのあり方を模索。市民テ始まって以来の女子3人が組閣（みたいなもの）に加わり、毎回楽しい思いをさせていただいた。

落差のあるクラブ会長経験だが、時の流れとともに自分の置かれた環境が違えば考えも変わる。その時々状況に応じて意見があるものでそれでよいのではと思う。「あの頃は」を合い言葉にテニスに夢中になっていた頃を懐かしんで、「現状は」でどう市民テと関わりどう市民テを変えて行くかを考えさせられる。

会則前文を読み直してみた。

前文では、市民スポーツクラブと私たちの市民テニスクラブ以外に「市民」が8回使われている！市民の誰でもが気楽に楽しんでテニスができる環境を作るために創立された私たちの市民テ。「私たちの市民テニスクラブは、テニスの基礎技術の習得を柱に、その応用も追求する場であると同時に、テニスを通じての健康保持とその増進の場であり、そしてコミュニティづくりの場であるといえます」 私はすでに後者の立場。

「全員は一人のために、一人は全員のために協力します。これは、単に技術練習にあてはめるだけでなく、クラブ運営やクラブづくりにもあてはまります」何の役割にせよ市民テに所属している以上、皆で分担しなくてはならない。

コート環境、会員減、高齢化、PC化と様々な課題がある中、やはりこの前文にそってますます市民テは一致団結すべき時。

そうは言ってもこの頃特に、健康維持と親睦に偏っている私ではあるが市民テにつかず離れず、このスタンスがいいかな・・・。

東村山市民テニスクラブ協議会：役員一覧表（2014～2018）

年 職名	平成26年 2014	平成27年 2015	平成28年 2016	平成29年 2017	平成30年 2018
会長	川路俊一				
副会長	小武海一喜				
副会長	← 齊藤勝之 →	← 小桧山隆			
会計部長	← 小池邦彦		← 石森幸雄		← 谷古宇勝美
会計副部長	← 里見洋子		← 岡田房子		← 清水博子
技術部長	← 西村拓治		← 野口和裕		← 小林修二
技術副部長	← 市原順次郎 →	← 小林修二			← 野口和裕
技術副部長	← 小桧山隆		← 市原順次郎		
広報部長	← 西村憲治		← 椎名啓雄		← 松木義三
広報副部長	← 椎名啓雄		← 松木義三		← 木脇幸洋
コート取部長	← 愛甲啓也		← 石原啓五		← 永倉誠
会計監査員	← 野口和裕		← 小池邦彦		← 石森幸雄
副会計監査員	← 矢野武彦		← 里見洋子		← 岡田房子
事務局長	← 大竹正史		← 田中志郎		
事務局次長	← 田中志郎		← 有賀昭夫		← 梅原幸路
事務局員	← 山田智靖		← 藤江直行		← 有賀昭夫
事務局員	← 梅原幸路		← 横井満子		← 池田彰
OSA会長	← 有賀昭夫		← 小林修二		← 濱野高秋
ふじクラブ会長	← 小松学		← 佐藤忠夫		← 藤江直行
さくらクラブ会長	← 阪口繁		← 浜敬子		← 安倍修
チームひまわり会長	← 坂井雅治		← 大川濃		

市民テニスクラブのあゆみ(2014年1月～2018年12月)

年 月	市民テニスクラブのあゆみ	他団体・行政・世界
2014年		
(平成26年)		
1月	・打ち始め(1/5)久米川コート	
	・各クラブ総会 OSAクラブ(1/18)、チームひまわり(1/11)	
	さくらクラブ(1/11)、ふじクラブ(1/12)	
	・第42回定期総会(1/26)東村山スポーツセンター大会議室62名参加	
2月	・運営委員会新体制で始まる	
3月	・広報部用PCパソコン購入	
	・西高校学校開放説明会参加 3/18(火)	
4月	・各クラブナイター練習会開始	体協50周年記念総合 開会式(4/6)7名参加
	・春期市民大会(3/30～4/29)	
5月	・各クラブ柳杯実行委員会メンバー決定	
	・東村山高校開放委員会出席	
	・チームひまわり黒岩富美子様(5/11)ご逝去	
6月	・太田杯争奪市内団体戦(6/15,6/29)	
	男子OSAクラブ 2部準優勝	
	男子ふじクラブ 2部3位	
	女子OSAクラブ 1部準優勝	
	女子ふじクラブ 2部優勝	
	女子OSAクラブ 2部準優勝	
7月	・第18回柳杯ミックスダブルス団体戦7/20(日)恩多コート108名参加	東村山市・柏崎市スポーツ 交流会7/5(土),6(日) 運動公園コート両市で80名
8月	・各クラブ合宿	
	OSAクラブ8/23(土)、24(日) シーサイドホテル九十九里14名参加	
	チームひまわり8/23(土)、24(日) 山中湖コロコロ18名参加	
	さくらクラブ8/23(土)、24(日) ペンションてんとうむし17名参加	
	ふじクラブ8/2(土)、3(日) ペンションてんとうむし15名参加	
9月	・秋期市民大会(9/7～11/3)	
	・一般開放(第1回) 9/21 5名参加	
10月	・一般開放(第2回) 10/19 14名参加	
11月	・進入会員オリエンテーション 11/2(日)スポーツセンター大会議室25名参加	
	・市民テ忘年会 11/29(土)東村山市民ステーション「サンパルネ」	
12月	・技術部イベント 西高校 12/7(日)	
2015年		
(平成27年)		
1月	・打ち始め(1/4)久米川コート	
	・各クラブ総会 OSAクラブ(1/10)、チームひまわり(12/7)	
	さくらクラブ(12/13)、ふじクラブ(1/17)	
	・第43回定期総会(1/25)東村山スポーツセンター大会議室	
3月	・西高校学校開放説明会参加 3/18(水)	
4月	・各クラブナイター練習会開始	
	・東村山高校開放委員会参加	
	・春期市民大会(3/29～4/29)	
5月	・各クラブ柳杯実行委員会メンバー決定	
6月	・太田杯争奪市内団体戦(6/14,6/21)	
	男子OSAクラブC 2部優勝 男子さくらクラブA 2部準優勝	
	男子ふじクラブA 2部3位 男子ふじクラブB 2部3位	

市民テニスクラブのあゆみ(2014年1月～2018年12月)

年 月	市民テニスクラブのあゆみ	他団体・行政・世界
	女子ふじクラブC 1部準優勝 女子チームひまわりA 1部3位	
	女子OSAクラブA 1部3位 女子さくらクラブB 2部準優勝	
7月	・第19回柳杯ミックスダブルス団体戦7/26(日)恩多コート	
	・各クラブ合宿	
8月	さくらクラブ7/18(土)、19(日) ペンションてんとうむし17名参加	
	・各クラブ合宿	
	チームひまわり8/8(土)、9(日) ペンションてんとうむし16名参加	
	OSAクラブ8/22(土)、23(日) ペンションてんとうむし15名参加	
	ふじクラブ8/22(土)、23(日) 山中湖コロコロ17名参加	
9月	・秋期市民大会(9/6～11/3) 運動公園テニスコート	
10月	・久米川コート掘起しの請願書市議会へ提出(10/2)	
11月	・進入会員オリエンテーション 11/1(日)スポーツセンター大会議室12名参加	
12月	・市民テ忘年会 12/13(日)東村山市民ステーション「サンパルネ」	
	ふじクラブによる最後のクラブ主催忘年会! 62名参加	
2016年 (平成28年)		
1月	・打ち始め(1/10)久米川コート	
	・各クラブ総会 OSAクラブ(1/9)、チームひまわり(12/5)	
	さくらクラブ(12/5)、ふじクラブ(1/16)	
	・第43回定期総会(1/24)東村山スポーツセンター大会議室51名参加	
3月	・西高校学校開放説明会参加 3/16(水)	
4月	・各クラブナイター練習会開始	
	・春期市民大会(3/27～4/29)	
5月	・熊本地震の義援金としてコート整備特別会計から25万円寄付	
6月	・太田杯争奪市内団体戦(6/12,6/19)	
	男子OSAクラブ 2部準優勝	
	男子ふじクラブ 2部3位	
	女子OSAクラブ 1部準優勝	
	女子ふじクラブ 2部優勝	
	女子OSAクラブ 2部準優勝	
7月	・各クラブ合宿	東村山市・相崎市スポーツ交流会7/9(土)、10(日)
	OSAクラブ7/23(土)日帰り ニューサンピア埼玉おごせ14名参加	
8月	・各クラブ合宿	
	ふじクラブ8/27(土)、28(日) ニューサンピア埼玉おごせ20名参加	
9月	・秋期市民大会(9/4～11/3)	
	・ふじクラブ(青葉町)休部会員江下洋さん9月3日ご逝去	
	・第20回柳杯ミックスダブルス団体戦9/25(日)108名参加	
	西武ドームテニスコートで開催	
	・各クラブ合宿	
	・第18回柳杯ミックスダブルス団体戦9/25(日)	
	優勝ひまわり① 準優勝ふじクラブ⑥ 第三位OSAクラブ①	
	さくらクラブ9/3(土)、4(日) ペンションてんとうむし14名参加	

市民テニスクラブのあゆみ(2014年1月～2018年12月)

年 月	市民テニスクラブのあゆみ	他団体・行政・世界
10月	・技術部主催スポーツセンター大会議室で「セルフメンテナンス講習会」 開催 30名参加	
11月	・進入会員オリエンテーション 11/6(日)スポーツセンター大会議室6名参加 ・技術部イベント西高校で開催(11/27)	
12月	・市民テ忘年会 12/10(土)東村山市民センター 第2, 3会議室	
2017年 (平成29年)		
1月	・打ち始め(1/8)久米川コート ・各クラブ総会 OSAクラブ(1/14)、チームひまわり(1/14) さくらクラブ(1/14)、ふじクラブ(1/14)	
3月	・第44回定期総会(1/21)東村山スポーツセンター大会議室72名参加 ・西高校学校開放説明会参加 3/16(金)	
4月	・各クラブナイター練習会開始 ・春期市民大会(4/2～4/29)	
6月	・太田杯争奪市内団体戦(6/15,6/22) 男子OSAクラブ 2部準優勝 男子ふじクラブ 2部3位 女子OSAクラブ 1部準優勝 女子ふじクラブ 2部優勝 女子OSAクラブ 2部準優勝	
7月	・久米川コート整備を6月からソフト連盟に変わり引受開始する ・各クラブ合宿 OSAクラブ7/22(土)日帰り ニューサンピア埼玉おごせ15名参加	
8月	・各クラブ合宿 ふじクラブ8/19(土)、20(日) ニューサンピア埼玉おごせ23名参加	
9月	・秋期市民大会(9/3～11/3) ・さくらクラブ木村宏さん9月26日ご逝去 ・さくらクラブ木村宏様(9/26)ご逝去	
10月	・各クラブ合宿 チームひまわり10/21(土)、22(日)山中湖グリーンシャワー さくらクラブ10/7(土)ニューサンピア埼玉おごせ20名参加 ※久米川コート掘起し第3回目の請願書提出見送る。(540名賛同者)	
11月	・第20回柳杯ミックスダブルス団体戦11/3(日)82名参加 優勝 ふじA 準優勝 ひまわり A 第三位 さくら B ・進入会員オリエンテーション 11/5(日)スポーツセンター大会議室6名参加 ・技術部イベント西高校で開催(11/27) ・市民テ忘年会 11/26(日)東村山市民ステーション「サンパルネ」	
12月	・技術部イベント西高校で開催(12/3)32名参加 2007年全日本テニス選手権ダブルスチャンピオン新井麻葵プロ参加	
2018年 (平成30年)		
1月	・打ち始め(1/7)久米川コート ・各クラブ総会 OSAクラブ(1/20)、チームひまわり(1/13) さくらクラブ(1/13)、ふじクラブ(1/20)	
3月	・第43回定期総会(1/28)東村山スポーツセンター大会議室43名参加 ・西高校学校開放説明会参加 3/15(木)	

市民テニスクラブのあゆみ(2014年1月～2018年12月)

[illegible]

市民テ入会年別会員名簿

MS ゴシックは現会員（2018 年）

再入会者は最初入会した年度に記入

昭和 48 年

武谷直也 小林帥男 柳利夫 柳カズ子 武谷千枝子 高瀬欣也 俵郁子 佐野久代 乾和義 桑原康子
広川一夫 広川佳世子 塚村昌治 川見栄 若林忠夫 若林愛子 丸田圭子 伊地知 桑原剛 石塚征雄
山口信子 田辺重男 工藤三枝子 則末忠衛 大堀清充 横山ミヨ子 浦川親俊 米倉秀子 苗代弘子
小菅幸子 宮崎峰雄 宮崎綾子 三浦節子 中田立子 祖川範子

昭和 49 年

山本豊 青山秀雄 山口悦子 長井庸二 阿辺川貞夫 笹野井孝之 筑紫孝

昭和 50 年

桑原まさ子 江下洋 上釜宏一 木村美代子 山口勉郎 長井ひろ子 藤野好子 伊藤あつ子 古野産喜生
手塚茂男 鈴木靖男 蛭田眞三郎 蛭田典子 筑紫明夫 原田豊郎 原夏子 樋口智江 馬淵ふみ
江原明久 高田隆之 秋元きみ江 富士野明子 高橋国子 前田光雄 竹内みつ子 森博美 柴田昌子
米村廸子 横森朝光 楠神俊造 石川弘子 小泉邦彦 国川哲男 梅沢良雄 吉岡弘 穂積富士夫
梶岡純夫 米田道明 米田公子 芹沢富士夫 梅憲治 桑原剛 浦川清子 米倉薫 荒瀬正彦 荒瀬恵子
正木元弘 上釜葉子 宮崎寛 小林洋子 江川和博 徳永隆 徳永隆 徳永泰子 成田美智子 大脇豊

昭和 51 年

河野宏子 鍵山瓊子 早川洋一 下谷次子 光田一夫 光田紀美代 早川明子 西川俊樹 野口薫 市川栄
市川伸子 桑原千枝子 西原正道 中根一夫 中根和子 光永宴 米倉薫 藤野梢 清野順子 村木暁美
志村美佐枝 小林康秀 小林和美 有川彬 有川栄子 徳永由希子 牟田口誠 藤原三夫 藤原裕子
藤井真人 増沢一浩 鍵山幸生 梅沢琴子 村井秀子 松枝孝夫 鍵山良生 島田喜美枝 田中光枝
飯田幸子 浦山洋子 広川智恵 坪谷房代 向井樟 向井巨子 田中澄子 安田優 津野智明 江川誠
高橋基文 入谷砂知 阿部玲子 本保俊昭 阿部文男 中村一郎 米田寛 米田聡 田中政治 榎本春子
細萱直人 井滝裕敬 阿部裕 小林幸枝 梅沢良雄 上島小夜 高橋力也 楠神剛

昭和 52 年

河野好明 川島鋭祐 川島恵美子 杉山邦夫 中村克三 福島方子 木村恵子 山本勝巳 山本知子
森とめ子 新井基之 山崎尚 山崎豊子 竹内久米司 杉山哲司 皆川漠子 鈴木靖男 岩田朋子
飯岡澄子 飯岡久美子 当麻祐子 栗原紘 栗原千枝子 山口進 佐藤信子 中津川武純 中津川洋子
小林康彦 吉田節子 立川久江 前之園利明 近藤彰 近藤久美子 曾根淑 月森道夫 月森章子
高森理恵子 翠川明 井上文子 鈴木良英 小谷昭人 原島芳子 大塚幸一 小林康英 宮部直 川村英明
福山肇 福山久美 西広ひろ子 大河内将男 肥沼茂夫 簗妻直樹 簗妻敬子 安西利江 遠藤美香
河野玲子 草野ゆき江 土方久美

昭和 53 年

井上修三 藤岡信照 藤岡順子 佐藤多喜男 松井貞二 桜井時代 松村庄一 飯川勇一 松村マツエ
桜井宣行 儀間進 儀間加代子 坂井紀子 工藤昭洋志 工藤三千子 森田易言 米原隆 米原勉

石原好子 米沢行夫 米沢稔 山本健 樋口善一 桂秀樹 横山久磨尾 岩立和巳 森希一 草野栄子
新井好喜 崎元香苗 野村良子 平井美千代 黒沢てい 広川としえ 池田和子 池田澄子 池田敏子
L.P.ニコール 隆旗光子 隆旗佐知子 迎恒夫 迎千栄子 藤崎瑞恵 島田和雄 島田昭代 岡部ゆり
川下カツ 土屋三千男 土屋奈津子 山本林子 篠田恒 篠田和彦 古山テル子 佐藤正和 浅田透
浅田美千代 辻静夫 甲斐豊 中村千鶴子 斉藤晃 斉藤隆 窪田靖子 橋本洋 石橋圭子 林利恵美
中村光孝 小林朝子 樋口俊彦 樋口千鶴子 三村忠良 三村邦子 鈴木千賀子 樋口晴子 山崎光子
山本芳子 鈴木有規子 倉地五百子 倉地祐佳 小安秀雄 小安賀代子 杉山佳代子 井谷孝子
五十嵐智代 神谷一博 米田寿子 長谷川順三 長谷川剛 田中明 井沢修 早川悟 小俣由記子
町田直樹 磯野泰雄 磯野秀雄

昭和 54 年

松井光子 田畑ヤイ子 武田栄美子 松本恭介 松本美智子 三安利寿 三安孝子 中田力男 吉田恵美子
和田嘉記 森真人 山下英明 山下鈴子 山本学 福島肇 福島久美 竹川秀子 酒井健一 広野久
神立恵子 堀内孝子 米沢静夫 米原澄子 河合智恵子 越山典子 光永いつみ 光永高 酒見佐千彦
坂本末吉 坂本サク子 伊野光子 高橋達子 嶋崎佐夜子 高瀬栄子 高瀬永臣 吉村正夫 横山研児
田中英 田中均 森寛純 斉藤哲哉 斉藤みつえ 熊倉由紀子 十島とも子 米山実 山岡理子 柿沼利治
竹内治代 村山涼子 竹内とし子 荒牧佳子 友部真一 八木隆夫 八木洋子 下谷奈津子 中村久稔
竹中市郎 木村正宏

昭和 55 年

小泉誠 大武光子 小嶋まこと 志村陽子 河嶋ちよ子 木村宏 江嶋照代 江原匡重 増本建一 森田泰弘
間野典子 江原由高 石黒末広 井上準之助 江崎久美子 吉永洋司 吉永基子 豊山知子 中川富
中川ひで子 江原由利子 阿部三夫 石黒安子 坂本裕美 岡野喜一 岡野千賀子 友利秀美 鶴田英生
鶴田順子 滝川桜子 佐々木光一 佐々木多津子 柳明香 高山紀子 森谷克枝 杉山卓也 清水進一
清水典子 早川規子 難波豊子 難波孝之 江藤裕一 江藤浩二 藤井泰造 藤井登志恵 丸山修一
丸山節子 中根一郎 志村まさ子 武谷千春 岡本忠訓 岡本満子 岡本美穂 千葉幸子 田中栄光子
田中清英 酒井明子 酒井麗乃 岡田竹詩 江沢弘子 森下尚武 菊田義尚 菊田マスミ 高橋暁
高橋るみ子 海老沢朝子 堀川勝己 増本慎子 関口智子 相沢俊夫 米沢孝子 加藤互也 加藤寛
阿辺川宏 肥沼裕子 福島百合子 福島健一 池田博 江嶋正之 渡辺暁子 隅田朋之 隅田晶 名久井正子
栗原清恵 酒見美恵子 篠田恒 亀村憲男 亀村ちとみ 久木栄子 棚田玲子 内山功 矢守章 児玉護郎
児玉幸子 芦田昌秋 関口晃弘 錠博司 朝長玲子 田中理 田部ひとみ 遠藤桂一 遠藤睦子 吉田能子
加茂悟 加茂紀代子 中沢利昭 久保めぐみ 富岡昌江 光畑恭子 斉藤恵美子 儀間肇 儀間輔
森好子 十島民大武利治 米田理恵 須藤一男 須藤裕代 中込篤 篠塚文一 篠塚久美 宮川咲代
阿部浩幸 橋本綾子 浅見れい子 市村芳江 矢内陽子 江藤知恵 細淵セツ子 細淵洋美 中村久子
本保栄子 折橋豊子 渡辺孝子 椎橋一明 椎橋和子 小松田鶴子 山川理美 龍至晶子 辺見規江
香川悦子 江川洋子 広岡純二 久世澄江 山田伸子

昭和 56 年

河野好太郎 岡田房子 小池邦彦 浅田元弘 浅田洋子 上野静子 黒岩俊雄 黒岩富美子 河嶋和興
藤田昭高 坂井雅治 太田裕紀 荒木ゆきえ 小泉京子 酒見利幸 上野一彦 菊池裕 久住久美
荻野洋子 広瀬裕 広瀬千鶴子 坂口瑠璃子 坂口幸代 和田嘉之 中島洋子 山下洋 布村まき子
山田正哉 柳知洋 柳丹己 山口信弘 河嶋五郎 河嶋久美子 佐野由紀 木村律子 丸悦子 宮崎敬子

波多野収 波多野富美江 中根圭子 才田美恵 渡辺万知子 案西邦子 案西優子 笹野淳子 笹野洋介
水越幸博 岡田忠彦 堀田勝利 堀田正子 猪瀬愛一郎 猪瀬厚子 宮田和子 小池美智子 宮崎寛
宮崎真希男 吉永忍 岡田泉 鷹野一雄 鷹野令佳 武谷直人 上真奈美 吉岡豊子 円谷フミ子
栗原陽子 平山隆浩 豊山肇代 加藤美登里 大木幸雄 渡辺福男 行本宏毅 関根弘司 樋口一郎
樋口滋子 中尾弥蔵 中尾愛子 八木一雄 八木三八子 高橋育男 野本光枝 藤田房子 志村幸子
志村陽子 大木美津子 田中とよ子 木下美鈴 鈴木孝之 森川淳一 杉本育美 川島仁 大坪孝子
桜井美和 小林秀則 持田正子 石川美弥子 伊藤一男 橋本大二郎 橋本まさみ 白井進 荻野正伸
中沖数雄 中沖知枝子 矢沢幸子 矢沢尚子 池谷隆徳 高野真 江原朱美 須田美貴子 渋谷美雅子
小沢喬 新井とよ子 米山美穂 米山薫 遠藤睦子 八木裕一 八木健二 鈴木正子 太田悦子 小山定昭
津砂富士絵 藤田きよ子 下玉利佳明 古川紀夫 古川登美子 本保順次 翠川敦子 大柿志津子
斉藤麻衣子 斉藤秀爾 中田貴男 中田容子 山川美紀 村本直美 村本智美 室井昇治 室井晴美
佐藤幸子 本間光昭 渡部さかえ 坂巻淳子 月森崇文 武田有司

昭和 57 年

小武海一喜 小武海光枝 増本朝子 田畑学 手塚なほみ 山口修史 三原迪子 三浦勝 大木忠男
小山百合子 間野雅之 田中誠 押坂雅夫 常広治彦 長岡和明 田畑麻夜 鴻野宏子 加藤益男 丸弘之
酒井雄子 渡辺純二 三原由美子 柳和奈 青柳香苗 萩原夏美 植木武裕 中野正則 中野好子 井上聰
井上悦子 田中祥子 竜口美津子 三浦基子 龍尾信水 龍尾春江 重留律生 重留静代 藤根実 佐藤圭
野崎明美 松井孝夫 永江久美子 永江茂則 相沢直蔵 青木孝子 高嶋三枝子 岡田千里 岡田もとな
小沢孝子 木村好利 野田聡子 野田郁子 伊藤実 三安宏彰 寺田信之 加賀美夢路 小野咲子 叶陽一
小野聖樹 久保田智子 吉野良彦 吉野知栄子 大平治子 森田浩章 鎌倉義之 島崎勝吉 段次男
中村茂 生垣亜希子 内山節之 安原絵美 桜井完途 萩野直美 鈴木和彦 石川弥生 草野忠征
角田信夫 江原衣伊子 儀間美奈子 前田繁子 角田秀美 斉藤真紀子 村木よ音子 本沢龍也 藤田昭典
江藤智恵 小島淳子 田口邦雄 田口春美 小沢道子 鈴木正暉 鈴木絹子 神山広美 桜井裕子 清水彰
小祝陽子 小出敦子 小出治子 桑原玲子 高山玲子 古河喜美子 小野剛 山川瑠美 阿部里子 原千織
樽見由美子 坂巻淳子 原恭司

昭和 58 年

大川濃 木村玄 平沢正憲 浅見耕司 押坂ゆう子 木村草彦 新堀篤 千田茂夫 津田俊一 川上美子
内藤恵美子 江原加良子 坂本伸氏 坂本千幸 堀越英雄 堀越千代 柳橋ユウ一 佐藤亜紀 市川真鯉
川島伸二 川島和之 藤沢栄治 萩原麻里 龍神一夫 立神悠紀子 浅野間道子 松尾恵 龍神かおり
河島博子 西田和正 西田信子 菊池純子 野島直美 丸山としえ 秋庭エミ子 桜井新吾 桜井利香子
重留慎弥 田中徹二 竜口美津子 青木重雄 丘博一 岡喜代子 佐藤博之 上釜博 板垣良 上釜里香
青山悦子 深井隆二 米沢聖美 飯岡健 八幡定男 八幡昌子 伊藤光子 宮下久夫 宮沢弘二 尾崎雅弘
尾崎敬子 川久保喜一 小池正博 石垣武志 橋本泰和 大坪直美 中村恵子 中村光代 野口卓子
木村順子 各務みかこ 浅野敏雄 浅野睦子 佐々木靖子 斉藤郁雄 渡辺清 渡辺英子 藤原弘子
宮下敏子 宮下大輔 長谷川充宏 玉崎明介 玉崎由美 野村弘子 小池千枝子 岩間礼子 土肥政子
解田芙美子 内田優子 滝田幸恵 益田弘子 田口邦雄 田口博久 田口裕子 鈴木敦子 市川寛司
鈴木正光 前田成子 前田光 内田初子 友野淑子 小山秋子 宮崎忍 野村奈美 杉野秀行 監物利広
鈴木英一

昭和 59 年

井上美子 市川寛 望月淳一 望月八重子 川口洋文 関口啓子 山田恵美子 岡野敏春 岡野小夜子
林利法 岡山俊吉 岡山宣子 渡辺博幸 小嶋宗紀 北爪順也 白砂悦男 宮崎茂子 中曽根丈郎
浅見清美 西田陽平 金子眞澄 遠藤久美雄 藤根りつ子 白井恵子 安永貴美子 安永知恵子 安部康子
関口信男 伊野みづほ 富永津弥子 荒川弓子 内藤あづさ 和田照夫 和田泉 酒井章好 酒井道子
堀内潤子 細村幸男 松沢千代治 押味さつき 押味ゆかり 秋野由美子 柿沼敬子 小関繁雄 阿部陽子
阿部恵子 中村洋子 加藤典子 田口祐子 小沢正路 鷹野あずさ 白石由香 浅見美由紀 柁田いづみ
遠藤ふみ子 斉藤寿江 前田晶 内藤初子 内藤あや 村上知己 村上絵美 山路眞由美 宮崎淑子
手塚玲子 田所勇雄 田所玉樹 笹ノ間繁安 笹ノ間春美 石川世樹 石川あさ子 両川鈴子

昭和 60 年

斉藤純子 **澤田正男** **谷古宇勝美** **早野美知子** 岡田牧子 酒見尚子 仲俣京子 佐野正司 青山信子
遠藤知恵 武田幸博 野田弥生 三原麻里子 渡辺二六雄 渡辺尚子 野崎英司 宮川光夫 山田久司
村島勝子 関沢朝子 関沢美穂 野村賢治 野村政恵 南風原英充 南風原泰子 平沢久美 柳田修
柳田裕美 柳田由希 吉田稔治 常広玲子 加藤幸子 柴王佑 野田耕一 井川律人 近美和 園川郁子
小池雅子 青山隆 永江紀美子 小林ひでみ 武田ゆかり 渡辺宏 北村佳子 藤田チイ子 斉藤広子
中川とも子 斉藤まゆみ 井福民子 沼かよ 沼千嘉子 山浦美紀子 江畑久子 野沢ひろゑ 岡庭由美
市川俊二 市川光子 柳田亜紀子 猪瀬真樹 猪瀬裕子 坂口繁 坂口寛子 長瀬二三子 長瀬伸也
山田澄子 島内真理子 宮沢稔 大和久福夫 大和久ちたか 浦山志郎 浦山道子 笹垣優 賀山敏昭
賀山洋子 佐々木則子 西谷広樹 西谷和美 平山賀子 田中主税 田中成子 堀越智子 浅見美代子
佐藤恵美子 菊池修 菊池真理子 嘉納美代子 野沢敦子 松田美智 森田安男一

昭和 61 年

里見洋子 **松原秀樹** **阿萬実枝子** 阿萬哲大 藤田成子 光井きさ子 酒見義恵 広瀬陽 伊藤ユミ
井上瑛子 北側美栄子 中村武 中根明也 小川悦子 鶴丸信 鶴丸悦子 広瀬玲子 保延京子 保延美稀
赤坂久枝 西川禎夫 山崎文子 石橋健男 石橋静子 押川政尋 押川千鶴 勝村勲 黒田昌弘 里見全紀
東海林久子 辻川洋子 中山てい子 中山順子 野口一世 野口カオル 松原洋子 望月和美 中村真治
山口亜士武 佐藤能里子 長井俊一 藤井麻里 南家みや子 尾島光子 中村芳子 横山伸一 横山恵美子
斉藤宏子 森山直美 山本潤一 渡辺良子 高崎稲子 越川美智子 佐藤君枝 東川二紀子 大山裕宣
山田洋子 大野崎利恵子 伊東一男 泉名まち子 石山敏明 石山佐知子 秋永博 小原三枝子 森田吉行
森田俊枝 森田洋子 村田真知子 水井正子 近松昭男 近松恵理子 竹内美佐 野沢勝雄 鈴木直子
桑原和子 小黒信夫 小黒みどり 手塚淳子 森川忍 本間慶子

昭和 62 年

田中通隆 吉田チイ子 稲用一 永江達司 大海紀子 篠崎祐里子 高村昌江 手塚英子 中田節子
山口典子 伊藤知代子 辰野真由美 増本弘毅 尾花京子 奥本喜美代 小永光啓子 坂本和義 永井悦男
湯浅順子 青野かほる 佐野正一 佐野久美子 杉山敏行 杉山美知子 十嶋文 林明代 馬場理 宮地真
村形張司 東日出男 鷺谷節子 河村恵美子 木口恭子 西田勉 西田愛子 西田亮子 南風原美紀子
柳沢輝子 工藤清秋 工藤政子 野中聖子 中村二三夫 中村稔子 中村真治 蛤谷一通 佐藤和之
佐藤博子 下地恒慶 鈴木寛三 野村泰司 小黒信夫 小黒みどり 浅見隆 浅見輝美

昭和 63 年

川路俊一 川路育子 永倉誠 永倉里美 鈴木裕一 今井奨 斉藤勝之 荒牧孝臣 川田留美 鈴木ひろみ
中俣京子 筑紫悟 窪寺麻紀 橋本弘子 高田直子 荒木こずえ 福田篤史 山崎亮一 岡林宏哲
坂本月夜子 内藤まや 松本珠美 杉山健一 杉山亜希 野中光子 市川祥恵 津田奏子 田代雅靖
金丸敏真 金丸光子 中津浩信 古川勝也 古川尚美 古川友紀 清野育朗 清野美智子 日野美智恵
宮沢信一郎 佐藤義明 佐藤治子 中林恵 川上琴美 井上たみ子 今井正枝

平成元年

新沼美智代 安彦藤作 浜良一 古村和子 佐藤初江 田中美紀子 浜睦子 古村浩三 古村敏之 道本尚子
高木嘉明 國分洋 鈴木孝夫 井上奈美 大松慶子 佐藤幸男 小林理花 大津秀弥 古村順子 川路朋美
川路育美 新沼則夫 浅田千春 秋庭晴美 上野一樹 増沢佳菜子 青木昭 西井正孝 窪田孟
明珍孝子 友田映子 友田梢 友田みずえ 井上晴雄 田中正子 田中まゆみ 田中利明 塚本小智子
佐藤自子 佐藤直子 土屋千代子 土屋香織 伊藤郁夫 福田泰典 福田みゆき 太田育子 横尾等
栗原英男 栗原明美 原山利幸 大武正治 西川京子 加藤悦子 斉藤良隆 秋元宏 国分重子 藤田哲生
桑原哲哉 中島真弓 氏原邦博 八島春記 井上由希 高橋良男 豊永小夜子

平成 2 年

朝倉守 森田護 金丸アツ子 太田忠之 太田玲子 谷田部徹 井上正 望月真弓 望月和彦 斉藤裕子
名久井明夫 若林尚昭 斉藤文子 藤樫健一 坪山広子 荒木忍 秋庭義弘 山田建彦 山田千晶 近藤誠
近藤真理子 土屋秀和 原田敏枝 粕谷和男 四元正一 西村裕夫 西村順子 西井裕一 井上薫 君島英昭
川床剛 山崎栄三 山崎英子 明珍加世子 伊藤舞 杉山富雄 地引勲 地引伊津子 奥さち子 黒羽次夫
黒羽潤子 風早昭正 風早ひろみ 横川友子 平松哲雄 平松弘子 植草新一郎 植草寿美子 植草弘一郎
松井里美 梅崎悟 大木紀子 秋元ミヤ子 頭川協 南真弓 金成美香 小松裕明 小堺一生 金丸雅人
金丸洋介 池田裕子 池田長八 谷田部剛 射場昭年 山崎健吾 西山富美子 西山岳洋
西山美帆 西山麻里 生山久美 竹沢真由美 松井英憲 望月修 望月房子 遠藤竜太 上原正人 松井栄一
松井公子 林鴨介 林みほ 澤田節恵 佐藤修久 佐藤宏文 中井正清 中井英美代 吉田忠男 鹿島勝
鹿島記代 三瓶健一 篠木一絵 斉藤登美子 綾香佐代子 小宮妙子 美山咲子 庄司弘美 竹内敬子
竹内幸子 鈴木蓉子 萩野和男 萩野令子 文岩富江 文岩俊浩 長谷川道代 加賀谷陽子
勅使河原忠夫 勅使河原黎子 宮台トモ子 宮台貴子 小町功 石川雅一 小林宏江 佃勇吉 早坂邦子
竹内昭夫

平成 3 年

稲橋サカエ 横井満子 佐藤忠夫 浜敬子 堀内愛子 卜部健人 大掛憲一 山田裕啓 山田裕美子
沢田壮一 永江晴一郎 高橋リエ 池田郁郎 森田真由美 岩本圭子 金子昌司 金子ひとみ 原田圭子
的場昭年 中谷敏行 中谷弘子 斉藤孝子 太田紀久子 太田奈津子 中田ゆき子 肥沼也寸志 池川俊彦
中井朝美 島田邦子 美山園子 竹内洋二 卜部薫 金子茂生 金子京子 小島美 川副聡 小町敏幸
小町和子 鈴木孝子 田辺宗平 田辺恵子 高梨喜久次 道上千文 今井美貴子 石田進一 大野小百合
宮原直美 江藤雅子 本田国利 北島まゆみ 清水由喜子

平成 4 年

中澤孝泰 中澤秀美 椎津稔 小松学 小松恵子 大塚昭子 釜付功 釜付礼子 椎津圭子 村田英明
森永米子 大塚笑美子 藤田真智子 千葉恵子 高橋洋介 中澤正江 森光子 落合美恵子 石井和世
天野幸子 秋元良子 田島雅彦 飯塚健 大平秀幸 雨宮由紀 伊藤史子 大木徹 豊富訓子 新井洋恵

井ノ口仁一 井ノ口ひろ子 渡辺健次 高田豊 本田国利 細田令子 神保晴子 神保典子 国分秀樹
斉藤英美 本保清恵

平成 5 年

田辺学 土屋幸蔵 栗坂秀夫 山岸容子 金子陸平 佐々木和彦 太田康晴 西村憲治 上田敏夫 吉岡信子
木下清美 岡林博子 増田あゆみ 神山智恵子 本田房子 森長一宏 岩坂保明 山下紀子 柴田哲男
仲道喜久男 仲道豊子 仲道あや 湯村康成 藤田明美 斉藤大介 溝口武 宮古春子 澤田恵 工藤千夏
工藤仁果 黒宮忠 雨宮里子 増田康文 上田ひろみ 田中つや子 吉田千晴 日名小朋子 分部三枝子
大木理恵 小川充彦 羽田野美知子 平手孝子 大岩ますみ 小松裕美子 小町美穂 丸山剛 小町久美
岸野宮次郎 上原慎一郎 亀崎節子 亀崎修康 奥本量子 田中寛之 山下裕史 山下さちこ 鳥越律子
長谷川奈美子 宮脇ミイ子 森七生美

平成 6 年

野崎克己 愛甲啓也 小泉聡 田中敏雄 清水聡 清水総一郎 清水孝二郎 村上智彦 村上恵子 浜智之
村上尚子 田村悦子 藤根史子 白井健二 富田真司 岡田尚子 千葉佳子 築嶋俊隆 築嶋利恵子
笹倉久仁彦 笹倉悦子 今田士郎 酒井美知子 酒井一彦 森庸子 森田豪 原田信行 原田康子 小山誠
今井新一 玉崎御代子 八木下和恵 金丸麻衣子 村上佳子 遠藤美智子 田辺祥子 田辺裕一 若林祐子
嶋崎和彦 嶋崎晴美 蓮井範子 塩谷真理子 石嶋歌子 磯部拓二 松本年博 坪山彩花 秦野嘉子

平成 7 年

川合英夫 北久保京子 高井実 新沼径 大高操 池田穂積 池田真 多田野隆史 江嶋尚哉 飯川奈津枝
佐藤甫 椎津健太郎 崎野哲哉 崎野由希子 井滝美津枝 中島寛 中島富士子 遠藤京美 今井喜久夫
今井教子 関田喜代江 関田徳子 篠敦子 小山誠治 立石秀子 渋谷誠 市川洋次郎 熊谷清 渋谷良枝
小原達夫 小原美保子 阿部良枝 横内春義 卜部倫子 土屋百合子 石野紗綾子 斉藤理絵

平成 8 年

阿部昌史 小桧山隆 愛甲恵子 畑篤子 伊藤建和 伊藤直美 大竹隆介 稲橋征夫 曾々木学 伊藤功
小澤千秋 小澤美代子 越坂部勝江 高橋浩美 石橋三枝子 井出悦子 富田誠 富田和子 遠藤京子
萩谷健 但野和子 但野和宏 比留間一彰 但野洋志 雨宮秀明 小山陽治 畑恒治 小松博之 熊谷幸枝
小松三枝子 村木登 横本千波 吉田智子 太田藍

平成 9 年

小嶋大吾 清水博子 石田勝弘 戸田志郎 濱野高秋 渡辺章 中島正人 山口広重 井上典子 田口輝彦
早野誠治 太田航 村岡由美子 山地広美 工藤哲也 石井道範 畑幸江 村岡勝幸 荒木聖 山田洋子
山田雄太 内藤洋平 高橋功 高橋広美 坂本辰哉 上田理沙 岡本英也 泉真紀子 但野照和 道本直樹
分部美香 井上唯 山田光貴 武藤栄 倉田紀子 金田精一 金田孝子 内田正夫 清水みき子 小宮聡織
市川則夫 市川直樹 藤井繁樹 佐野雅子

平成 10 年

矢野武彦 刈間久美子 小桧山鈴香 佐藤佑太 進藤牧人 矢野明美 北久保真道 坂本忠光 田宮幸子
坂田直也 福田慎二 泉浩之 山原大輔 皆川隆輔 猪瀬隆広 増田吉巨 斉藤志織 田桐正彦 田桐美佳

北久保早苗 安藤叔子 永野健一 日向栄美子 日向貴子 比留間博 田中圭 愛甲良太 大林由紀子
上原祐作 鈴木陽祐 大川末青 太田雅裕

平成 11 年

渡辺きよみ 大竹正史 田辺修 田辺郁子 佐藤修一 勘米良トシ子 矢崎潔 大木桂子 横井美秀
岡田雅登 平川初美 平川寛人 山原啓輔 宮崎樹一 宮崎葉子 坂本久美 荒牧秀行 古沢早苗 柴田博
小川順子 北久保賢人 佐々木大延 柴田節子 柴田朝子 本部聖子 友永景子 卜部誠 山下永
鏝水みゆき

平成 12 年

東修 吉川真 伊藤一男 伊藤春美 上嶋康弘 小野津ノリ子 滝景子 木下和樹 河嶋杏子 久松美由紀
久松成美 阿部満 小武海圭子 木村佳子 佐藤絵里香 上田いつ子 木下充由 浜野太輔 河嶋文子
大泉武司 久保田和子 間野絵里子 石原里美 金木久

平成 13 年

松井和則 浜野豊子 神保恵 平井知代子 松木義三 和田純子 萩原みつ 岩渕毅 及川由美 伊達寛朗
大木和弥 横山亘 宮崎弘美 古村里江子 原口勝行 岩渕はるえ 堀田正章 堀田直美 玉谷芳彦
玉谷智子 平井伸幸 蒲生しとか 尾石洋子 尾石和弥 藤崎芳郎 藤崎裕子 和田一哉 伊達千幸
平井沙季 岡田安奈 岡田直樹 熊谷恵美

平成 14 年

岩切京一 岩切加代子 五十嵐のり子 邑並知子 小林修二 岩切京太 森脇京子 石田晴康 秋山洋子
岸川まち子 土江まゆみ 土江萌翔 佐藤秀美 上遠野やす子 仲晃平 林昭男 中島侑哉 久松友美
堀田八重子 江幡美枝 五十嵐康輔 細田隆雄

平成 15 年

松井咲子 志村佳夫 佐伯美代子 宗林佐奈栄 石原啓五 石原益代 池田彰
松原純夫 大川長子 田中扶規子 渋谷裕子 遠藤照枝 伊地知裕 伊地知さとみ 江川裕一 越後健二
越後克子 河原茂 河原千秋 小西隆行 栗城ひとみ 田中浩一 田中典子 当麻良明 土方薫 松原久美子
青山拓史 青山エリ 伊地知彬 後藤琢哉 後藤敦子 小松範行 内田益次郎 遠藤幹男 西村元気 波多野進
波多野雄 小山里子 小山龍一 渡辺弘美 渡辺勇貴 江川昭子 江川真樹 江川美穂 渋谷正 佐野弘幸
佐野聖子 佐野要 野村靖夫 長谷川洋一郎

平成 16 年

菅井寛 山田智靖 仙波明子 渡辺章 渡辺恵美子 渡辺ナナミ 津久井悦子 阿部治人 阿部多恵子
塩谷知美 伊地知健太 伊地知雄太 大塚笑美子 仙波紗彩 三反田博也 岩切ゆか 阿部昌大 明孝夫
石原滋樹 杉本豊 花澤隆則 小澤治 佐伯恵理子 佐伯緑 玉谷祥平 堀田明希 木村圭子 田中圭
田口真奈美 田中圭 邑並直人 村並祐人 岡田孝子 木崎朗子 木崎直子

平成 17 年

竹内貴子 山田仁美 河野麻理 坂口繁 藤田雅美 松井紀子 松井唯美 荒木秀雄 浜野大輔 松島江利子
寺田真奈美 富田和子 吉良仁志 吉良和子 松井ひとみ 山本義章 早野貴子 飯川奈津枝 岩井明美

牧山康雄 中川栄 中川君代 中村千代子 中村亮太 西村秀和 関田正子 松島まゆみ 竹内恒就
神由美 小島幸一郎 小島恭子 奥田美文 鬼形和子 青野安裕 青野征子 横山亘 林深雪
樋口一郎 樋口美佳 樋口貴大 樋口智大 小林裕子

平成 18 年

金子美代子 市原順次郎 小玉浩靖 北村弘正 加瀬暁子 森小百合 市原大二郎 阿部恵子 阿部紗弓
吉良透 渡正士 渡則子 渡元春 玉置みな子 板垣秀明 井上幹夫 梅澤靖彦 高橋由里子 井手巖
駒井勇人 清水由美子 西田時次 小林勇樹 金山翔太郎 松木喜美子 樋口仁美 本間圭亮 池田裕子
池口公貴 國分守光 北村康一郎 稲垣達也 稲垣由紀 河原卓也

平成 19 年

藤田和彦 小桧山駿 朝倉和 岩崎弘 奥野香代子 朝倉隆夫 小林亜紀子 小林南奈 高木大輔
高木由紀子 藤田和彦 森弘嗣 三反田千秋 竹内一能 並木行男 奥島真 奥島喜美 松島佳奈子
山根容子 渡日向子 村上眞人 桑原威博 近藤晴久 仙波良太 仙波健太 平原直樹 木村麻由美
小西留美 小林倫美 杉野美枝 田島隆夫 谷口貴紀 谷口ゆかり 長谷川正禎 土方節也 御園生清
吉岡由起江 吉岡優奈 吉田登志子 荒谷栄子 桑原良枝 桑原詩織 平原恭子 土方伸浩 土方みどり

平成 20 年

山本康之 春日千代子 谷村美和 岩元清水 佐藤忠夫 永倉祥 西村拓治
高木幹太 武藤利恵子 森美沙子 市原魁 長廻隆志 松島康彦 足立昌信 筒井和行 堀江昇 西村由紀子
八田浩子 小田博 八田爽歩 平原大雅 星野友子 星野明 星野裕也 星野茜 田中寛之 田中梨加子
日野奈美 松原優良

平成 21 年

谷村武史 野口和裕 藤江直行 阿部眞一郎 阿部夕里 高島健造 高島恭子 田中卓 谷村洸祐 梅野茜
橘治美 平山明久未 平山博章 須田成 須田真優美 小黒佑太郎 高橋明美 高橋雛 安野勉 伊地知彬
高橋了 高橋ベロニカ 小野寺里美 小野寺美乃 神裕一郎 神龍之介 神玲央奈 平原恭子 宇津木和美
宇津木浩市 小西巖裕 馬場大助 山内浩司 山内幸子

平成 22 年

小桧山ほの香 杉本勝 吉田正 吉原宗孝 有賀昭夫 森田美紀 竹内智美 宮川由理恵 宮川友里亜
近内貴 川副勝 小林豪 嶋田雄二 嶋田稜真 石森由利 石森幸雄 岡戸久美子 永倉萌 那須メリーサ
山田勝己 山田夏子 内田友信 周藤健太 宮川由希実 大平秀幸 北村修三 木原誠二 堤明美
山田紗愛 梅野美緒 東條朋子 根本博治

平成 23 年

平塚英司 岩切大樹 丹羽ひとみ 阿部修 谷田部典子 小泉由佳 滝沢真理子 滝沢真珠子 辻出徹
松井望海 吉田早苗 吉田紳 吉田慧 上川朋子 酒井多朗 松本健一 板倉花連 西村彩花 平沢みほ
平沢みさき 平沢もとか 平山雅章 丸山裕司 斉藤大輔 友利栄子 友利奈月 渡辺美佐子 渡辺幹
谷内薫 谷内サラ 上川晴久 北村康一郎 板倉理恵 平沢はるの 浅見光浩 舟木啓二 舟木江美子

平成 24 年

菅野浩子 鈴木福志 田村初枝 田中志郎 土方桂 梅原幸路 川添楓馬 川添莉奈 関田あゆみ 関田ほのか
高木慎平 竹原優樹 富永規子 中丸直也 宮沢節子 野口留奈 森川彰 山内芳江 板倉勇 板倉香
崎田和賀子 崎田実夏子 浅野佳子 岡戸まち子 尾木優志 川口直人 川口洋子 小島力 中里幸雄
南雲妙子 朝倉信子 椎名啓雄 椎名祐貴 蜂谷健次 細淵一 馬淵泉 馬淵渚 丸山有紀子 丸山久瑠美
阿部りる 安藤さとみ 安藤佑悟 ダニエル・ロホン

平成 25 年

水谷剛 木脇幹太 大和田洋子 久保潤一郎 斉則子 斉陽日樹 横山牧人 横山美香 阿部仁士
阿部純子 香川とも子 香川千夏 肥沼也寸志 嶋田綾音 鶴町朋子 野見山淳子 野見山初音 逸見淳
長尾明和 渡邊光太郎 木脇幸洋 小嶋耕平 中里怜 山田陽一 朝倉未悠 椎名洸 竹内三奈 吉岡ひとみ
丸山奈茹美 丸山和加奈

平成 26 年

鈴木良

平成 27 年

小桧山晴 田部智之 石原裕子 五十嵐美佐子 五十嵐一太 松村枚子 鈴木良 小栗貴子 広瀬文武
広瀬草太郎 門田サナカ 阿久津里子 谷田部翔 酒井健太 石原健文 平井沙季

平成 28 年

山田恭子 畑幸江 吉富公彦 小嶋美咲 酒井誠 井上力昭 花澤雅俊 花澤彩加 志村由美 辻本真弓
笹野知文 酒井ゆかり

平成 29 年

皆川健輔 皆川雄太 志村綾香 桂秀樹 村田明倫 山崎礼次 竹田芽衣子 田島智恵子 田島駿也
中武宏之 仙波紗彩

平成 30 年

伊佐正信 伊佐和美 大水久里子 大水鳴海 田中敏雄 渡辺敏雄 石原裕子 篠崎雅智 天内肇 米丸直正
佐伯宏美 石坂隆 恩多憂子 加藤則行 韓泳 近江信太郎 近江健琉 近江龍斗 高田俊美 東條麗子
川井常子 高橋勝也 高橋日輪 相馬翔空 相馬美羽 西田時次 小林恵美子

総会状況 2014 年 1 月 26 日(日)



柳杯 (第 20 回) 開会式 2017 年 11 月 3 日(金)



久米川コート整備（草取り）



2018年10月12日(土)久米川コート整備（芝取り）



2018 年 11 月 25 日 (日) 久米川コート整備 (塩カリ散布)



東村山市民テニス協議会 (合同練習場)



2014年（平成26年）の出来事

2014年の主な出来事

- STAP細胞のねつ造問題発覚。
- 2月に記録的な大雪。関東甲信地方を中心に大きな被害が出た。
- 日本一の高さを誇る超高層ビル「あべのハルカス」開業。
- 宇宙飛行士の若田光一が日本人初の国際宇宙ステーションの船長に就任。
- 長寿番組「笑っていいとも!」が放送終了。
- 消費税が5%から8%に増税。
- ベネッセコーポレーションの顧客情報流出事件が発覚する。
- ノーベル物理学賞受賞者に赤崎勇・天野浩・中村修二の3人が決定。
- みんなの党が解党決定。
- 小惑星探査機「はやぶさ2」打ち上げ。
- リニア中央新幹線が着工。
- 2014年に日本を訪れた外国人旅行者が3千万人を突破。
- ソチオリンピック（第22回冬季オリンピック）開催。
- FIFAワールドカップブラジル大会開催された。
- イスラム過激派組織ISがイスラム国家の樹立を一方的に宣言。米軍が空爆開始。

2014年 新語・流行語大賞

- ダメよ〜ダメダメ
- 集団的自衛権
- ありのままで
- カーブ女子
- 壁ドン
- 危険ドラッグ
- ごきげんよう
- マタハラ
- 妖怪ウォッチ
- レジェンド

平成26年（2014年）



時事通信社、AFP時事

- ・ソチ冬季五輪。男子フィギュアの羽生結弦選手が金メダル
- ・「笑っていいとも！」放送終了。31年半の歴史に幕
- ・理化学研究所の小保方晴子氏らが「STAP細胞」論文発表、後に撤回
- ・イスラム過激派「IS（イスラム国）」国家樹立を宣言
- ・青色発光ダイオード（LED）を開発した赤崎勇、天野浩、中村修二の3氏にノーベル物理学賞
- ・消費税が8%に。17年ぶりの消費税増税
- ・「袴田事件」の再審開始。袴田巖さんを48年ぶりに釈放
- ・安倍内閣が「防衛装備移転三原則」を閣議決定。武器輸出を原則解禁
- ・俳優の高倉健さん死去

2015年（平成27年）の出来事

2015年の主な出来事

- イスラム過激派ISILによる日本人拘束事件により2名が犠牲となる。
- 鳩山由紀夫元総理が日本政府の中止勧告を無視してクリミア半島を訪問。
- トワイライトエクスプレスの運航終了。
- 2020年東京オリンピックのエンブレムに盗作疑惑が浮上。
- 天皇皇后両陛下が太平洋戦争の激戦地ペリリュー島を訪問。
- 日経平均株価が一時、ほぼ15年ぶりに2万円台を回復。
- SIMロックの解除が義務化。
- 大阪都構想の是非を問う住民投票が大阪市で否決される。橋下徹市長は政治家引退を表明。
- 東海道新幹線のぞみ車内で焼身自殺、巻き添えの犠牲者も出た。
- Microsoft Windows 10 の無料アップグレード提供開始。
- 6人が犠牲となった熊谷連続殺人事件が発生。
- 安全保障関連法案が可決。
- 読売ジャイアンツ所属選手による野球賭博が発覚。
- ノーベル生理学・医学賞に大村智、ノーベル物理学賞に梶田隆章が選出される。
- 日本郵政グループ3社が東京証券取引所の一部に上場。

2015年 新語・流行語大賞

- 爆買い
- トリプルスリー
- アベ政治を許さない
- 安心して下さい、穿いてますよ。
- 一億総活躍社会
- エンブレム
- 五郎丸（ポーズ）
- SEALDs
- ドローン
- まいにち、修造!

平成27年（2015年）



時事通信社、AFP時事通信社

- ・ お笑いコンビ「ピース」又吉直樹の『火花』が芥川賞に
- ・ 大村智さんにノーベル医学生理学賞、梶田隆章さんにノーベル物理学賞
- ・ 東京・渋谷区、同性カップルに「パートナーシップ証明書」発行
- ・ 「安全保障関連」が成立。集団的自衛権の限定的な行使容認
- ・ Apple Watch発売
- ・ 寝台特急「北斗星」定期運行終了。ブルートレイン、60年の歴史に幕
- ・ パリ同時多発テロ
- ・ 2020年東京五輪のエンブレム（佐野研二郎氏デザイン）の使用中止。作り直しのため再公募

2016年（平成28年）の出来事

2016年の主な出来事

- 軽井沢スキーバス転落事故が発生。
- 熊本地震発生。震度7を2回観測。死者267人、避難者数は183,882人にのぼった。
- 今上天皇が象徴としての天皇の務めなどについて自ら心情を表明。生前譲位（退位）の議論が活発化。
- 民主党と維新の党などが合流して民進党が発足。
- 東京都知事の舛添要一が自身の政治資金問題などで辞職。都知事選で小池百合子（衆議院議員）が当選。
- 日銀がマイナス金利政策を導入したことにより、長期金利が過去最低を更新した。
- オートファジーの仕組みの解明で、大隅良典がノーベル生理学・医学賞受賞。
- 理化学研究所による新元素ニホニウム（Nihonium）の名称決定。
- 北海道新幹線が開業。ブルートレインは終了。
- 電通の新人女性社員が前年に過労自殺した問題で、東京労働局は電通を強制捜査。
- 19人が殺害され戦後最悪の死者数となった相模原障害者施設殺傷事件が発生。
- リオ五輪開催。
- 『シン・ゴジラ』と『君の名は。』などの邦画が大ヒット。
- 位置情報ゲーム「ポケモンGO」がヒット。
- SMAPが騒動の末に解散。
- 長寿漫画「こちら葛飾区亀有公園前派出所」の連載終了。
- バラク・オバマ大統領の広島訪問。
- イギリスの国民投票でEU離脱派が勝利。
- アメリカ大統領選でドナルド・トランプが勝利。

2016年 新語・流行語大賞

- 神ってる
- 聖地巡礼
- トランプ現象
- ゲス不倫
- マイナス金利
- 盛り土
- 保育園落ちた日本死ね
- ポケモンGO
- （僕の）アモーレ

平成28年（2016年）



時事通信社、HUFFPOST JAPAN

- ・ 天皇陛下、国民向けビデオメッセージで退位の意向を示唆
- ・ アメリカのオバマ大統領、現職の米大統領として初めて広島訪問(5.27)。
- ・ 小池百合子元防衛相、女性初の東京都知事に
- ・ 選挙権年齢が18歳以上に引き下げ。参政権拡大は71年ぶり
- ・ リオ五輪、日本が史上最多のメダル41個を獲得
- ・ 熊本地震
- ・ イギリス、EU離脱を問う国民投票で離脱派が勝利
- ・ 「津久井やまゆり園」で元職員が入所者19人を刺殺
- ・ 台湾の鴻海精密工業がシャープを買収
- ・ アイドルグループ「SMAP」解散

2017年（平成29年）の出来事

2017年の主な出来事

- 前年から続く築地市場の豊洲移転問題で、移転が決定した。
- プレミアムフライデー初実施
- 森友学園問題、加計学園問題が国会で追及される。
- 東芝が経営危機に陥る。
- 千葉県我孫子市で女兒の遺体が発見され、PTA会長の男を逮捕。
- 複合商業施設「GINZA SIX」開業
- 乳がんを告白し闘病生活を続けていたフリーアナウンサー小林麻央が永眠。
- 前年の2016年に生まれた子供の数が97万人余りと判明、100万人割れは統計の残る1899年以来初。
- 東京都知事小池百合子の「都民ファーストの会」が都議選で躍進。その後、希望の党を立ち上げる。
- 民進党は希望の党への合流を決定。事実上の解党。
- 第48回衆議院議員総選挙。自民圧勝、立憲民主党が健闘、希望の党は失速。
- エアバッグの欠陥問題でタカタが経営破たん。負債は1兆円を超える見通し。
- 中学生プロ棋士の藤井聡太が公式戦新記録となる29連勝。
- 製造業大手の不祥事が多発。
 - 日産自動車で完成検査を無資格者が行っていたことが発覚。SUBARUでも同様の問題が発覚。
 - 神戸製鋼所が品質データを改ざんし出荷していたことが発覚。三菱マテリアルの子会社、東レの子会社でも同様の問題が発覚。
- 日系英国人のカズオ・イシグロがノーベル文学賞を受賞。
- 安室奈美恵が2018年での引退を表明。アルバム「Finally」は150万枚を突破。
- 任天堂の家庭用ゲーム機「Nintendo Switch」が人気で品薄に。
- 陸上の桐生祥秀が日本人選手初の公認記録100m走9秒台を達成。
- 神奈川県座間市のアパートの一室で9人分の遺体が発見される。27歳の男性を逮捕。
- トランプ米大統領の初訪日。
- 日経平均株価が25年10ヶ月ぶりの高値2万2937.60円をつける。
- 米ダウ平均は史上最高値の更新を続けた。
- 仮想通貨ビットコインが高騰を続ける。
- 横綱・日馬富士が暴行事件の責任を取って引退
- 将棋棋士の羽生善治が史上初の永世七冠を達成
- 北朝鮮がミサイル発射実験を繰り返し、2017年だけで9発（7回）が日本の排他的経済水域内に落下。
- 北朝鮮最高指導者金正恩の異母兄となる金正男が、滞在先のマレーシア・クアラルンプール国際空港で殺害された。
- 韓国で朴槿恵が大統領職を罷免され、文在寅が大統領に就任。
- シリア民主軍、ISILが首都とするラッカの解放を宣言。
- スペイン、カタルーニャ州が独立宣言。
- ミャンマーでロヒンギャ族への迫害問題が発生。
- ジンバブエでクーデター発生。独裁者ムガベ大統領が辞意を表明。

平成29年(2017年)



時事通信社、AFP時事、HUFFPOST JAPAN

- ・「将棋ブーム」。藤井聡太四段が29連勝、加藤一二三九段が引退、羽生善治竜王が「永世七冠」に
- ・元SMAPの稲垣吾郎、草彅剛、香取慎吾が公式ファンサイト「新しい地図」開設
- ・衆院選で自民圧勝、民進党が分裂、枝野幸男氏率いる立憲民主党が野党第一党に
- ・女子フィギュアの浅田真央、女子ゴルフの宮里藍が引退表明
- ・上野動物園でジャイアントパンダ「シャンシャン（香香）」誕生
- ・「共謀罪」の趣旨を含む「改正組織的犯罪処罰法（「テロ等準備罪」法）」成立
- ・森友学園問題で内閣支持率急落。前理事長夫妻を逮捕
- ・市川海老蔵の妻でフリーアナウンサーの小林麻央さん死去
- ・座間9遺体事件。Twitterがサービスルールを変更
- ・ドナルド・トランプ氏がアメリカ大統領に就任

2018年(平成30m年)の出来事

2018年の主な出来事

- ・青山学院大学箱根駅伝四連覇(1月)
- ・シャンシャン先着順公開(2月)
- ・平昌五輪羽生結弦2連覇(2月)
- ・平昌五輪カーリング女子銅(2月)
- ・将棋・羽生善治、囲碁井山裕太が国民栄誉賞(2月)
- ・アカデミー賞作品賞に「シェイプ・オブ・ウォーター」辻一弘が日本人初のメイクアップ&ヘアスタイリング賞受賞
- ・二刀流・大谷翔平戦列デビュー(4月)
- ・錦織圭上海ロレックス・マスターズ準優勝(4月)
- ・藤井聡太棋士史上最年少で七段(5月)
- ・「万引き家族」カンヌ最高賞(5月)
- ・英・ヘンリー王子華麗なるロイヤルウエディング(5月)
- ・サッカーW杯ロシア大会開幕(6月)
- ・大阪で震度6弱の地震(大阪地震)(6月)
- ・「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産が世界文化遺産に登録」(6月)
- ・最終回視聴率19.2%「義母と娘のブルース」(7月)
- ・埼玉・熊谷市で国内最高気温41.1℃を記録(7月)
- ・100回目夏の甲子園、大阪桐蔭連覇、金農フイーバー(8月)
- ・DA PUMP「U. S. A. 」で再ブレイク(8月)
- ・北海道で震度7の地震(北海道胆振東部地震)(9月)
- ・大阪なをみ全米オープン日本人初の四大大会優勝(9月)
- ・安室奈美恵26年間の歌手人生に幕(9月)
- ・本庶佑特別教授ノーベル医学・生理学賞(10月)
- ・東京・築地市場が83年の歴史に幕(10月)
- ・ミッキーマウス誕生日 スクリーンデビュー90周年(11月)
- ・4K8K衛星放送スタート(12月)
- ・天皇陛下今のお立場として迎える最後の誕生日(12月)

2018年新語・流行語大賞

- ・あおり運転
- ・eスポーツ
- ・おっさんずラブ
- ・仮想通貨/ダークウェブ
- ・カメ止め
- ・筋肉は裏切らない
- ・計画運休
- ・悪質タックル
- ・(大迫)半端ないって
- ・GAFA(カーファ)
- ・金足農旋風
- ・君たちはどう生きるか
- ・グレイヘア
- ・高プロ(高度プロフェッショナル制度)

平成30年(2018年)



- ・平昌五輪羽生結弦2連覇(2月)
- ・二刀流・大谷翔平戦列デビュー(4月)
- ・藤井聡太棋士史上最年少で七段(5月)
- ・大阪なおり全米オープン日本人初の四大大会優勝(9月)
- ・本庶佑特別教授ノーベル医学・生理学賞(10月)
- ・東京・築地市場が83年の歴史に幕(10月)
- ・天皇陛下今のお立場として迎える最後の誕生日(12月)

あとがき

45 周年記念誌作成において大変忙しい中原稿を頂いた方々に感謝の気持ちでいっぱいです。又、編集に協力して頂いた方々も有難う御座いました。

最後に私の思いを付け加えさせていただきます。会員の一人一人がクラブの組織者であり、クラブ運営者であり私達のクラブにはお客さんは入会していないはずです。市民テニスクラブは、少なくとも運営面での“もたれあい”が続いたのでは成り立ちません。お互いクラブとして責任のあるクラブを目指すべきと考えます。宜しくお願い致します。

参考：東村山市民テニスクラブ協議会のなりたち

1973 年（昭和 48 年 5 月 3 日） 東住クラブ創立

1974 年（昭和 49 年 11 月 1 日） 恩多クラブ創立

1975 年（昭和 50 年 12 月 1 日） 本町クラブ創立

同年、地域 3 クラブによる協議会組織として対外活動へ移行する。

1977 年（昭和 52 年 09 月 23 日） 青葉クラブ創立

1979 年（昭和 54 年 03 月 10 日） 美住クラブ創立

1989 年（平成 01 年 12 月 31 日） 東住クラブ消滅（恩多クラブに吸収）

1991 年（平成 03 年 12 月 08 日） 諏訪クラブ創立（美住クラブから分離）

1992 年（平成 04 年 01 月 01 日） 萩山クラブ創立（クラブ再編）

2005 年（平成 17 年 12 月 31 日） 恩多クラブ消滅（萩山クラブと合併）：恩多町・萩山町

2006 年（平成 18 年 01 月 01 日） 栄クラブ創立：栄町・富士見町

2013 年（平成 25 年 12 月 31 日） 萩山クラブ消滅（クラブ再編）：萩山町・恩多町

2013 年（平成 25 年 12 月 31 日） 青葉クラブ消滅（クラブ再編）：青葉町・秋津町

2013 年（平成 25 年 12 月 31 日） 美住クラブ消滅（クラブ再編）：美住町・廻田町・多摩湖町

2013 年（平成 25 年 12 月 31 日） 諏訪クラブ消滅（クラブ再編）：本町・野口町・諏訪町・久米川町・

2014 年（平成 26 年 01 月 01 日） OSA クラブ創立（クラブ再編）：恩多町・栄町

2014 年（平成 26 年 01 月 01 日） ふじクラブ創立（クラブ再編）：青葉町・富士見町・野口町・諏訪町

2014 年（平成 26 年 01 月 01 日） さくらクラブ創立（クラブ再編）：秋津町・廻田町・久米川町

2014 年（平成 26 年 01 月 01 日） チームひまわりクラブ創立（クラブ再編）：美住町・本町・萩山町・多摩湖町



編 集 東村山市民テニス協議会 会 長 川路 俊一

『45 周年記念誌 5 年間のあゆみ』

2018 年 12 月 24 日発行

印刷製本 木村印刷社 東村山市美住町 1-11-8 ☎ 042-391-9456

